

(2)

(19)日本国特許庁 (JP)

(12)公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表平7-506927

第7部門第1区分

(43)公表日 平成7年(1995)7月27日

(51)Int.Cl.\*

H 01 R 13/652

通別記号 延内登録番号

9173-5E

FI

G 05 K 17/00

C 7459-5L

H 01 R 23/68

301 J 6801-5E

## 審査請求書 予備審査請求書 (全7頁)

(21)出願番号 特願平5-514789  
 (22)出願日 平成4年(1992)2月24日  
 (26)翻訳文提出日 平成6年(1994)8月24日  
 (36)国際出願番号 PCT/US92/01565  
 (37)国際公開番号 WO93/17471  
 (38)国際公開日 平成5年(1993)9月2日  
 (81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, ML, MR, SN, TD, TG), AT, AU, BB, BG, BR, CA, CH, DE, DK, ES, FI, CB, HU, JP, KP, KR, LK, LU, MG, MW, NL, NO, PL, RO, RU, SD, SE, US

(71)出版人 アイティーティー・インダストリーズ・インゴーポレーテッド  
 アメリカ合衆国、デラウェア州 19801,  
 ワイルミントン、スイート 1217, ノース・マーケット・ストリート 1105  
 (72)発明者 アンハルト、ジョン・ウイリアム  
 アメリカ合衆国、カリフォルニア州  
 92667, オレンジ、ホワイト・ランターン  
 2810  
 (74)代理人 弁理士・辯江 晃司 (外3名)

(54)【発明の名称】メモリカード接地ばね

## (57)【要約】

カードが電子装置に挿入されるとき、カード上の静電気を放電し、その後カードを接地するため接地ばねが設けられており、これが簡単で容易に取付けられる構造で静電気放電中に電磁放射線を最少にする。接地ばね(図3、60)は金属シートから形成され、カード案内トラック72の凹部内に位置するカード結合部64を有する。接地ばねはカード受取り機構の下にある回路板の孔92の中に延在する下方に延在した脚部90と、下方脚部にカード結合部を接続する実質的に180°のループ112を有する。

